

各委員会・分科会での主な審査概要

総務企画委員会・分科会

質 財政調整基金の残高について令和3年度との比較では減少傾向なのか。

答 3年6月補正後と今回の補正後との比較では約3億円の減少である。今回の補正予算では能代工業団地拡張事業費（工業団地西側）について一般財源による事業として約3億円を計上しており、この分が減少したような状況であるが、当該土地に関して5年度において売払いを予定しており、これに伴う収入により一定の水準に戻るものと見込んでいる。

質 自治体DX推進事業における令和4年度の取組の内容は。

答 能代市DX推進計画を年度内に策定するとともに、26種類の行政手続について電子申請システムを導入し、申請受付環境を整えるほか、AI議事録作成システムを導入し、年度内に運用を開始したいと考えている。

質 電子申請システムにより利用できる手続の内容と必要な環境は。

答 手続としては、児童手当申請等の子育て関連が15種類、要介護・要支援認定申請等の介護関連が11種類

である。利用環境としては、スマートフォン、タブレット等の通信端末とマイナンバーカードが必要となる。

質 AI議事録作成システムの導入により期待される効果は。

答 録音環境を整えた状況下でのシステム使用により作業時間を約75%削減できた自治体もあり、効率化が図られると考えている。

質 過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業補助金における今回の交付対象事業の内容は。

答 主なものとしては、日常やコミュニティに根差した見守り、除排雪体制の充実、ニツ井宝の森林（やま）プロジェクト、梅内山菜倶楽部の活動の充実、里山の恵み体験イベント、ツアアの実施、活動交流拠点としての旧さんぼえおの整備である。

質 結婚新生活支援事業の目的は。

答 人口減少対策を推進する取組の一つとして実施するもので、住宅の取得や賃借、リフォーム、引っ越し費用等、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費を支援し、新婚世帯の経済的負担を軽減しようとするものである。

（鍋谷 暁）

文教民生委員会・分科会

質 コンビニ交付サービス事業費の内容は。

答 市では地方公共団体情報システム機構の提供する自治体基盤クラウドシステムを活用することとしている。このシステムでは、住民票の写しと印鑑登録証明書の2種類が交付できるものであり、発行に必要なキオスク端末がある、全国5万6000か所を超えるコンビニ、郵便局及びスーパー等で365日、午前6時30分から午後11時まで取得可能となる。

質 いのちの教育あったかエリア事業費の内容は。

答 県の委託事業で、県では生命の尊さ、思いやりを道徳教育の核に据え、本事業を通して、家庭や地域と連携しながら地域社会全体で命の大切さについての認識を深めていくことを目指している。本市の取組内容としては、東雲中学校区において、向能代小学校では、交通安全教育、動物との触れ合い、能代支援学校との交流活動、東雲中学校では、保育実習、除雪ボランティアなどの体験活動のほか、東雲中学校と向能代小学校の2校合同での授業も計画している。取組の中では地域の方を講師に招くなど、地域と一体となった道徳教育を進めていきたい。

質 カリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究事業費の内容は。

答 国の委託事業で、各学校において、教育課程を編成、実施し、その取組状況を評価、改善することで教育の質の向上を組織的かつ計画的に図っていくことが求められており、その実証的な取組を成果にまとめ、普及することを目的としている。全国で8つの教育委員会等が採択されており、事業期間は昨年度と今年度の2か年となっている。能代市では、第四小学校、能代第二中学校、ニツ井中学校を実践校として指定しており、今年度は各校のテーマに沿った研究成果を手引にまとめ、全校に配付する予定である。

質 感染症対策等支援事業費に関するどのようなものを購入するのか。

答 小・中学校での感染症対策として、日常で使用する消毒液、サーモグラフィー等のほか、修学旅行等、県外から戻ってきた時などで必要な場合に使用する、抗原検査キットについても購入することとしている。

（藤田拓翔）



文教民生委員会の様子